

## 第2回角間川流域協議会 議事要旨

日 時：平成16年5月25日（火）午後7時00分から午後9時15分

場 所：北信合同庁舎 講堂

出席者：会員32名中25名出席

- 1 開会 事務局
- 2 挨拶 市川座長
- 3 新会員等の自己紹介 10名
- 4 第1回協議会要旨の説明 中野建設事務所
- 5 第1回協議会質問事項の説明  
利水ダムに関する事項について 北信保健所  
提言に関する事項について 中野建設事務所
- 6 議事
  - (1) 角間川河川改修原案について  
角間川の河川改修原案について中野建設事務所より説明し質疑等を行いました。
  - (2) 今後のスケジュールについて  
次回は6月下旬の夜間に開催予定です。
  - (3) その他
- 7 閉会 事務局

### 第2回流域協議会に出された意見など

#### 第1回協議会質問事項の説明について

- 1 検討委員会の答申に「水資源に不足する場合は利水ダムを考慮することはやむ得ない」とあるが、県の方針案に入っていないのは頷けない。
- 2 県の方針に基づいて、治水・利水対策を具体化していくかが目的である。
- 3 治水利水対策を表裏一体で考えてほしい。
- 4 協議会では地元の人に十分に意見を聞いたうえで、もう一度角間ダムも視野に入れて検討すべき。
- 5 水田が減ったので、八ヶ郷土地改良区の水は減らしてもよいという話もあるが、果樹にも散水が必要であり、夜間瀬川の水は重要であり、農業用水としても水が不足している状況。夜間瀬川に一年中安定して水が流れ、流域の住民に農業、飲料水として供給できるようにすべき。

#### 角間川河川改修原案について

- 1 昭和59年に山ノ内町公共下水道の放流水を希釈するための協定を山ノ内町と八ヶ郷は結んでいるが、河川改修原案に不特定用水を考えているのか。
- 2 治水と利水を別々に考えた場合、利水のためのダムに変わった時、パラペットの設置は、無駄仕事にならないか。
- 3 パラペットは、床固工の落差がある場所に設けることになっているが、洪水の時は上流を削って大きな規模の土砂が流れる。更に土砂に木が加わって堆積するが、その場合も考えているのか。
- 4 穂波大橋については、角間ダム計画有りで斜張橋にしたものであるが、今回河床を掘削しなければならないが、橋脚への影響はどうか。
- 5 河床を掘削した場合は、温泉源について影響はないのか。
- 6 B区間について、パラペット+河床掘削となっているが、景観的配慮は山ノ内町には大きな問題。パラペットそのものが低いということが景観に配慮しているということなのか。
- 7 パラペット設置するのは温泉の歓楽街となるが、酔った人などの安全対策をしているのか。
- 8 景観に配慮してほしい。河川に親しむ工法が主流になってきている。観光的に生かせるものにしてほしい。
- 9 パラペットについては、景観上のこともあるが、答申では盛土についても触れているその検討はしたのか。
- 10 八ヶ郷と山ノ内町の協定において、中野市はどういう関係にあったのか。
- 11 県及び中野市、山ノ内町町の水道水調査の進捗状況について説明してほしい。
- 12 河床掘削について、温泉の泉源に影響があるか調べたものを説明してほしい。
- 13 この地区の河川改修で大事なものは、落合地籍の地すべりに伴う土石流対策が一番の問題。崩壊の可能性がどのくらいあるのか説明してほしい。
- 14 井戸で水源確保ができなくてもこの河川改修原案で進めるのか。
- 15 多額の費用を掛けて落合の地すべり対策工事をやっているのに、どのような対策をするのか説明してほしい。
- 16 パラペット設置し、数十cmあげるだけで安全度を確保したとは思えない。
- 17 昭和20～30年代の災害状況について説明してほしい。
- 18 利水対策についても案を出してほしい。